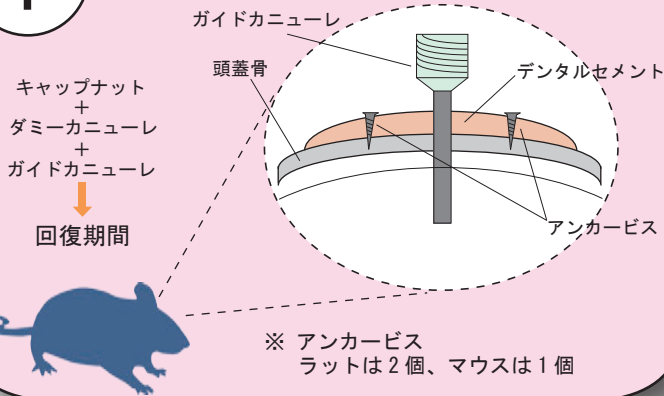


# AtmosLM サンプルング手順

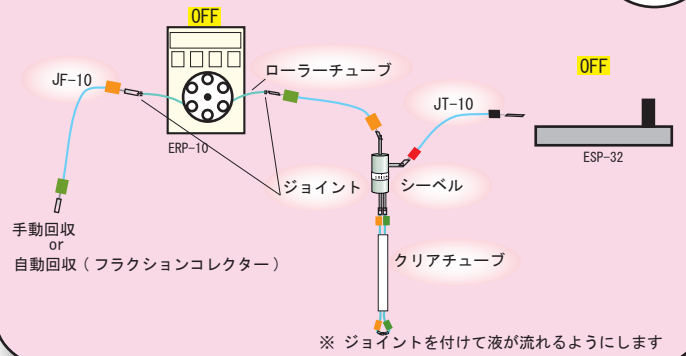
1

## ガイドカニューレの埋め込み



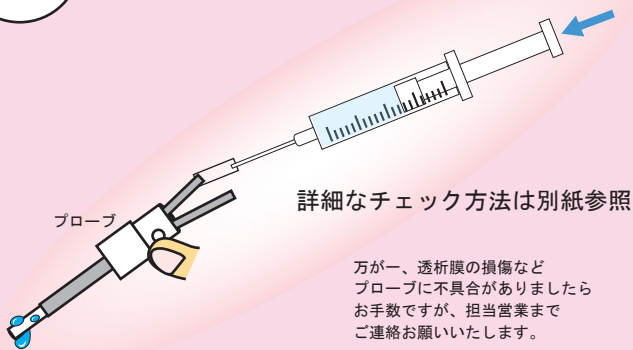
2

## 配管のセッティング



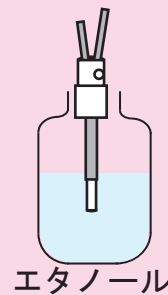
3

## プローブのチェック



4

## 透析膜の浸潤処理



1秒程度、プローブの膜部分のみを  
エタノールに浸ける

※ エタノールに浸けすぎではいけません！

5

## 0.15% BSA/ リンゲル液の調製

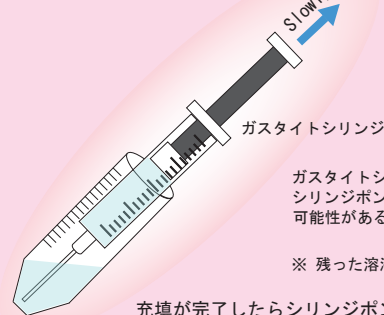
※ 必ず用時調製してください



- ① ディスポシリンジで吸引
- ② 0.22 μmのフィルターを装着
- ③ 別容器に排出

6

## 0.15% BSA/ リンゲル液の充填



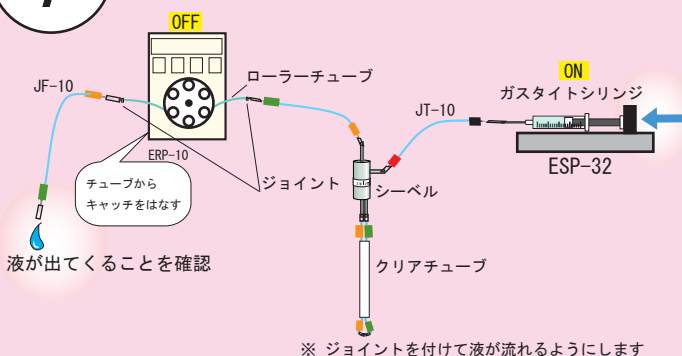
ガスタイトシリンジ内に空気が入ると  
シリンジポンプでの送液精度が低下してしまう  
可能性があるので注意してください

※ 残った溶液は冷蔵保存してください

充填が完了したらシリンジポンプに載せて  
ガスタイトシリンジにJT-10を接続してください

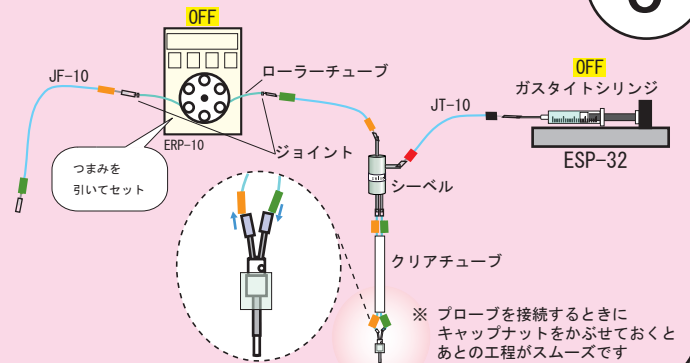
7

## 配管を0.15% BSA/ リンゲル液で満たす



8

## プローブを流路へ接続



# AtmosLM サンプルング手順

9

push-pull を稼働 (1  $\mu$ L/min)

プローブ漏れ確認

PUSH

FLOW R.  $\mu$ L/min SYRINGE S.  $\times 10$   $\mu$ L/min STOP T.min

1.00 250 000

PULL

ローラーチューブのタブにある数値を参考にしてください

speed 0025  
RUN CW

push-pull のバランスが取れているか確認

vent から漏れる

→ pull を強く調整

プローブより下流へ空気が多く混入

→ pull を弱く調整

10

push-pull を 10 倍速で稼働 (10  $\mu$ L/min)

プローブ漏れ確認

PUSH

FLOW R.  $\mu$ L/min SYRINGE S.  $\times 10$   $\mu$ L/min STOP T.min

10.00 250 000

PULL

ローラーチューブのタブにある数値を参考にしてください

speed 0250  
RUN CW

push-pull のバランスが取れているか確認

vent から漏れる

→ pull を強く調整

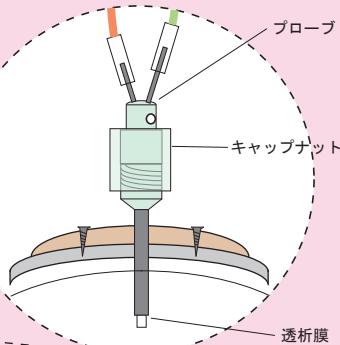
プローブより下流へ空気が多く混入

→ pull を弱く調整

11

プローブ挿入

プローブ挿入時、ガイドカニューレに対して垂直に挿入してください

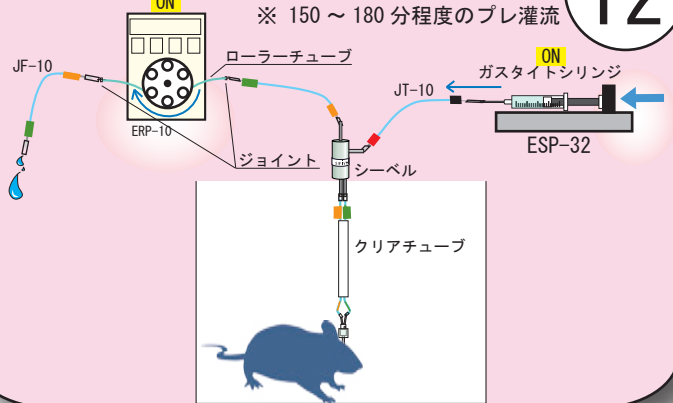


※ 10 $\mu$ L/min で送液しながら挿入を推奨

12

プレ灌流 10 倍速で稼働 (10  $\mu$ L/min)

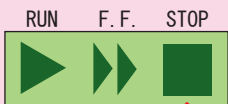
※ 150 ~ 180 分程度のプレ灌流



13

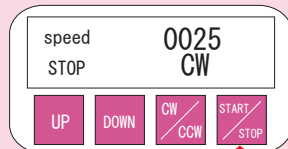
プレ灌流後、push-pull をストップ

PUSH



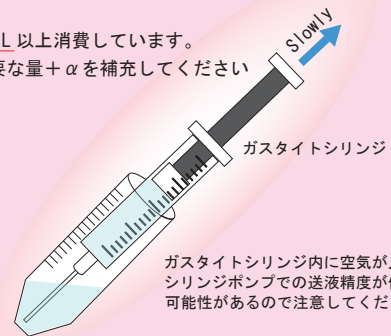
チューブ内に空気がたくさん入っていると push-pull のバランスが崩れてしまうことがあります

PULL



0.15% BSA/ リンゲル液を補充

プレ灌流で 1500  $\mu$ L 以上消費しています。サンプルングに必要な量 +  $\alpha$  を補充してください



ガスタイトシリンジ内に空気が入るとシリンジポンプでの送液精度が低下してしまう可能性があるので注意してください

15

push-pull を設定し稼働 (1  $\mu$ L/min)

PUSH

FLOW R.  $\mu$ L/min SYRINGE S.  $\times 10$   $\mu$ L/min STOP T.min

1.00 250 000

PULL

ローラーチューブのタブにある数値を参考にしてください

speed 0025  
RUN CW

push-pull のバランスが取れているか確認

vent から漏れる

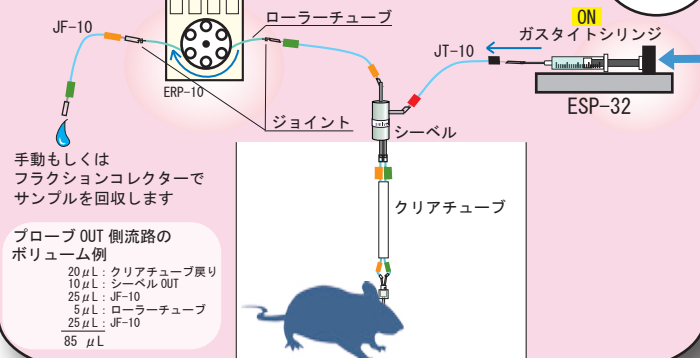
→ pull を強く調整

プローブより下流へ空気が多く混入

→ pull を弱く調整

サンプルング開始

1 本目 (60 ~ 90 分ほど) はプレ灌流が残っています 左下のボリュームが目安です



手動もしくはフラクションコレクターでサンプルを回収します

プローブ OUT 側流路のボリューム例  
20  $\mu$ L: クリアチューブ戻り  
10  $\mu$ L: シーベル OUT  
25  $\mu$ L: JF-10  
5  $\mu$ L: ローターチューブ  
25  $\mu$ L: JF-10  
85  $\mu$ L